



### ありがとうございました

明治安田生命保険相互会社様から、感染症対策事業寄附金として、20万円の寄附をいただきました。寄附金は、新型コロナウイルス感染症対策のため活用させていただきます。

### 郷土博物館に沖塚遺跡の鍛冶跡の展示が新設されました

郷土博物館の常設展示の中に古墳時代初期に鉄や鉄器作りを行っていたとされる、村上の沖塚遺跡のコーナーを新設しました。鍛冶跡から出土した炉の一部や土器などを展示しています。



▲発掘された鍛冶遺構の展示

### 京成勝田台駅にバラのモニュメント設置

京成勝田台駅改札前にメタルローズや線路をあしらったモニュメントが設置されました。京成電鉄(株)では、駅構内のデッドスペースを利用して利用者が楽しめるように駅を彩る取り組みとして、勝田台駅のほかにも実初駅など京成線の4駅に各駅の由来や土地の歴史にちなんだモニュメントを設置しています。

各駅のモニュメントを制作したのは、勝田台北に鍛冶工房を構える Metalsmith iiji 代表の伊藤愛さん。勝田台駅のモニュメントは、京成電鉄(株)とのコラボレーションとして駅員の皆さんが工房で



1本ずつ制作したメタルローズを花束にして、線路を模した円の中心に「KATSUTADAI」の文字と共に配置し、駅員から利用者にあてた花束となっています。

▲モニュメント下部もバラで彩られています

### 八千代警察署移動交番の女性警官が「ツジキリ」のマスコットを作成

「ツジキリ」とは、鬼を払う方法として、藁などで作った蛇のように怖い動物が、外へ向かって大きな口を開き、いかにも飛びかかってくるかのように威嚇するものを年の始めに庭先や集落の道の境に飾り、様々な疫病や災厄が入り込むのを防ぎ、平和で穏やかな生活を守れるよう願う風習で、現在でも市内各地区で行われています。

八千代警察署の女性警官の皆さんが、コロナ禍の早期収束と交通安全を願って、組みひもで編んだ「ツジキリ」のマスコットを「つじっち」と名付け、交通安全教室などの参加者に配布しています。マスコットに関するお問い合わせは、八千代警察署 ☎486-0110へ。



▲「ツジキリ」のマスコット「つじっち」

### (株)ジェイコム千葉 YY船橋習志野局と「災害発生時における地域支援のための人員及び車両等の提供に関する協定」を締結しました

市と(株)ジェイコム千葉 YY船橋習志野局が、「災害発生時における地域支援のための人員及び車両等の提供に関する協定」を締結しました。

本協定は、災害が発生した際に、本市からの要請に基づき、災害対応業務に、(株)ジェイコム千葉 YY船橋習志野局の従業員や同社が保有する車両及び物資などを提供していただき、市民

生活の安定を図ることを目的として締結されました。

今後も防災・減災対策により、安全・安心なまちづくりを進めていきます。



### 「八千代市 図書館を使った調べる学習コンクール」が総務大臣賞を受賞しました

市立中央図書館で行われた「八千代市 図書館を使った調べる学習コンクール」が、公益財団法人図書館振興財団主催「第24回図書館を使った調べる学習コンクール」の「地域コンクール部門」において、全国の122自治体が

参加した中から、公共図書館・学校図書館を使った調べる学習の普及のために、優れた推進活動を行った地域コンクールの中で、特に地域の活性化に寄与した主催団体として総務大臣賞を受賞しました。

### 高校生が「やっち」と市をPR

「やっちPR大使」に任命された市内5つの高校に通う10人の学生が、「やっち」と市の認知度向上を目的に、「やっち」が参加するイベントに同行するスタッフ用のTシャツデザインを考案しました。

2つのデザインを考案し、Twitter「やっち (official)」で投票を行い、1つに決定しました。

高校生ならではの発想や意見を生かして、やっちと市をPRすると共に、イベントを盛り上げるためのTシャツが出来上がりました。



▲投票で決まったデザインのTシャツ



### リサイクル・ガイド

消費生活センター 483-1151 (代表)

●受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分〜午後5時。市内在住の人が対象です。  
【ゆずります・無料】▼棚(高さ175cm×幅47cm×奥行30cm)  
▼介護用おむつMサイズ(14枚)  
【ゆずって・無料】▼卓球台 ▼子供用自転車(男児・22インチ)

### 八千代歌壇

佐波 洋子選

朝からのドリルの音も静まりて建築現場に残照のあり  
両親に手をつながれて走り来る幼子ヤツと空を飛びたり  
(大和田新田) 増尾 克子  
(八千代台西) 藤野 宏子  
花園に高校生の冬が来て無観客のままホイッスル鳴る  
(大和田) 井上 正則  
病床にバレーコッペリア見し夜は幼かりし子夢に出にけり  
(萱田町) 三神 哲也  
天穹の春の産声ききつけて鳥の影濃く寒晴れに舞う  
(村 上) 新井 豊子  
強弱のないバッハのしらべドライブに都合良しと夫いつも  
(八千代台北) 水野太佳代  
あなたが母さんみたいと母言いきいま我はそを娘に言いた  
(八千代台西) 吉田 早苗  
木目込みの大内雛を手作りし調度もそえる弥生の佳き日  
(八千代台南) 柴山千恵子  
玻璃越しの道をへだてし校舎より夕日の反射居間に入り来  
(勝田台) 杉本美恵子

### 選評

一首目、時間の経過と場面がちんちんと押さえられる掛け声が効果的。幼子が両親に手を繋かれて宙を蹴り上げる瞬間を端的に表現した。三首目、コロナ禍のラグビーの試合。寂しさや高校生の直向きさが結句に籠められた。☆次号から選者を交代します。ながい間有難うございました。

### やちよ川柳

八千代川柳連盟選

あの涙遠く薄れて行く昭和 大和田新田 小高 吉弘  
肩書が取れて男は価値上げる 勝田台 渡辺ひとし  
見えないよマスク外した君の顔 大田 伊藤ばん子  
外出のついでと見舞う温い嘘 勝田台 伊藤 良江  
アクセルを踏み続ける登り坂 ゆりのき台 石田 らく  
頼まれて二つ返事の老い知らず 大和田新田 江頭 牛歩  
鮮やかな色が私のエネルギー 大和田 塔ヶ崎咲智子  
お日様を背にあて公園のベンチ 緑が丘 坂根 元幸  
我が家に妻の春一番が吹く 大和田 羽生田はる  
柿の木に父の思い出肩車 緑が丘 桃井 もも  
コロナの中復興五輪呼び覚ませ 萱田町 倉林おさむ

やちよ情報メール  
防災・防犯・環境・火災・イベント・徘徊高齢者等・健康・市政  
登録申し込みは yachiyoo@sg-m.jp <  
QRコード